

### 第3節 学校外学習機関を利用している学習

近年の学習塾・予備校の進出には目を見張るものがある。また、家庭で通信教育や宅配教材を利用して学習している児童・生徒も多い。さらに、習字・そろばん・ピアノ・エレクトーンなどの習いごとや、水泳・サッカー

・柔道・剣道などのスポーツに通う児童・生徒も多い。第3節では、以上のような学校外学習機関での児童・生徒の学習状況の考察を行う。

#### 1. 学年別、成績別利用状況

##### (1) 学年別に見た利用状況

学校外学習機関のうち、学校での学習や受験勉強とかかわりのある学習塾・予備校、家庭教師、通信教育、家庭学習教材、塾や予備校の夏期講習の5つ、および学校の通常の授業以外に行われる補習授業とに焦点を当て、学年別に見たものが図1-8である。

まず、小学5年生から見ると、学習塾や予備校を利用している児童の割合がもっとも大きく全体の3分の1、33.9%、つづいて、家庭学習教材の24.9%、通信教育の18.1%の順になっており、家庭教師は3.8%だけであった。なお、以上4つの学校外教育機関のうち1つも利用していない児童は2,578人中の916人、35.5%であった。そして、残りの1,659人(無答・不明が3人)、なんと64.4%の児童が1つ以上の授業や中学受験と関係のある学校外教育機関を利用していた。3分の2近くの小学生にとって、小学校の授業だけでは小学校の授業や中学入試の受験勉強を十分にこなせなくなっているわけである。

次に、中学2年生では、学習塾や予備校へ通う生徒が45.8%と増加する。夏休みに塾や予備校へ通った生徒も24.0%いる。また、家庭学習教材や通信教育もそれぞれ19.1%、20.5%と2割前後が利用している。さらに、中学2年生では家庭教師につく者も増え7.4%になる。今回調査した中では、この学年がもっとも多く授業や入試に関係する学校外教育機関を利用している。そして、塾・予備校、家

庭教師、通信教育、家庭学習教材の4つについて、いずれも利用していない生徒は2,544人中623人、24.5%、残りの1,921人、75.5%(無答・不明は0人)が1つ以上の機関を利用していた。先ほど用いた表現を使うと、およそ4分の3の中学生にとって、中学校の授業だけでは授業や高校入試の受験勉強を十分にこなせなくなっているわけである。

最後に、高校2年生は、3つの学年の中で学校外教育機関を利用する割合がもっとも少なかった。一番利用率の高い通信教育でも17.2%、塾や予備校は12.7%、家庭学習教材は4.1%、家庭教師にいたっては1.7%しか利用していなかった。しかし、この学年では通常、高等学校が授業以外の場面での指導にも力を入れており、例えば53.5%の生徒が夏休みに補習授業を受けている。なお、高校生では塾・予備校、家庭教師、通信教育、家庭学習教材のいずれも利用していない生徒は2,005人中1,331人、66.4%であり、1つ以上を利用している生徒は674人、33.6%(無答・不明は0人)と完全に少数派であった。

##### (2) 成績別に見た利用状況

次に、学年別×成績別に学校外教育機関の利用状況を見てみよう(図1-9)。

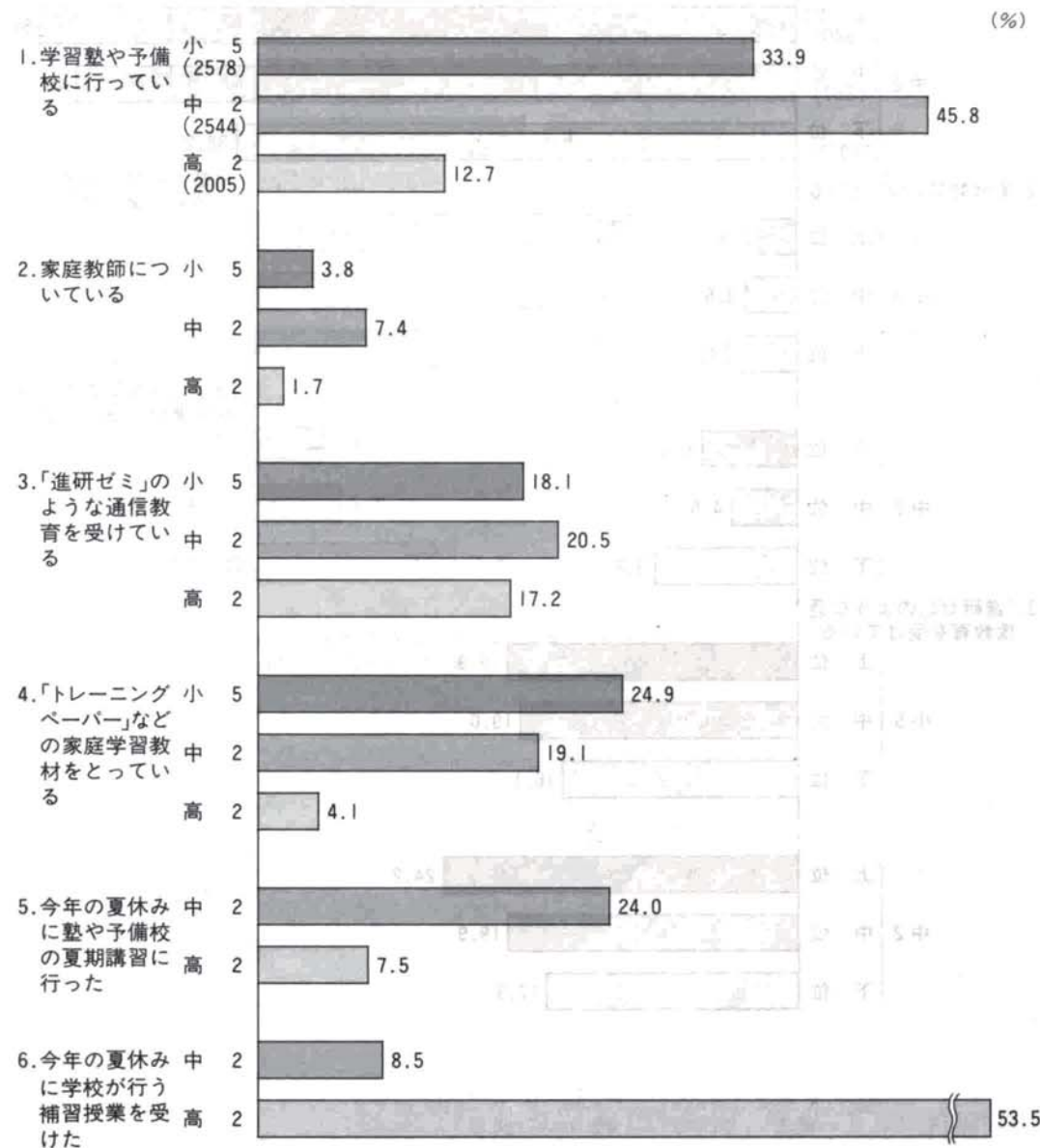
小学5年生から見ると、学習塾や予備校、家庭学習教材では成績が上位の児童ほど利用率が高い。しかし、通信教育では成績上位と中位とではほぼ同じ利用率になっている。また、家庭教師では、わずかではあるが、成績が下位の児童ほど利用率が高くなっている。

家庭教師は、成績上位者に対するエリート教育というよりは、成績下位者に対する学校教育の補償機能を果たしているようだ。

中学2年生については、塾や予備校、そして小学5年生とは異なり通信教育も成績が上

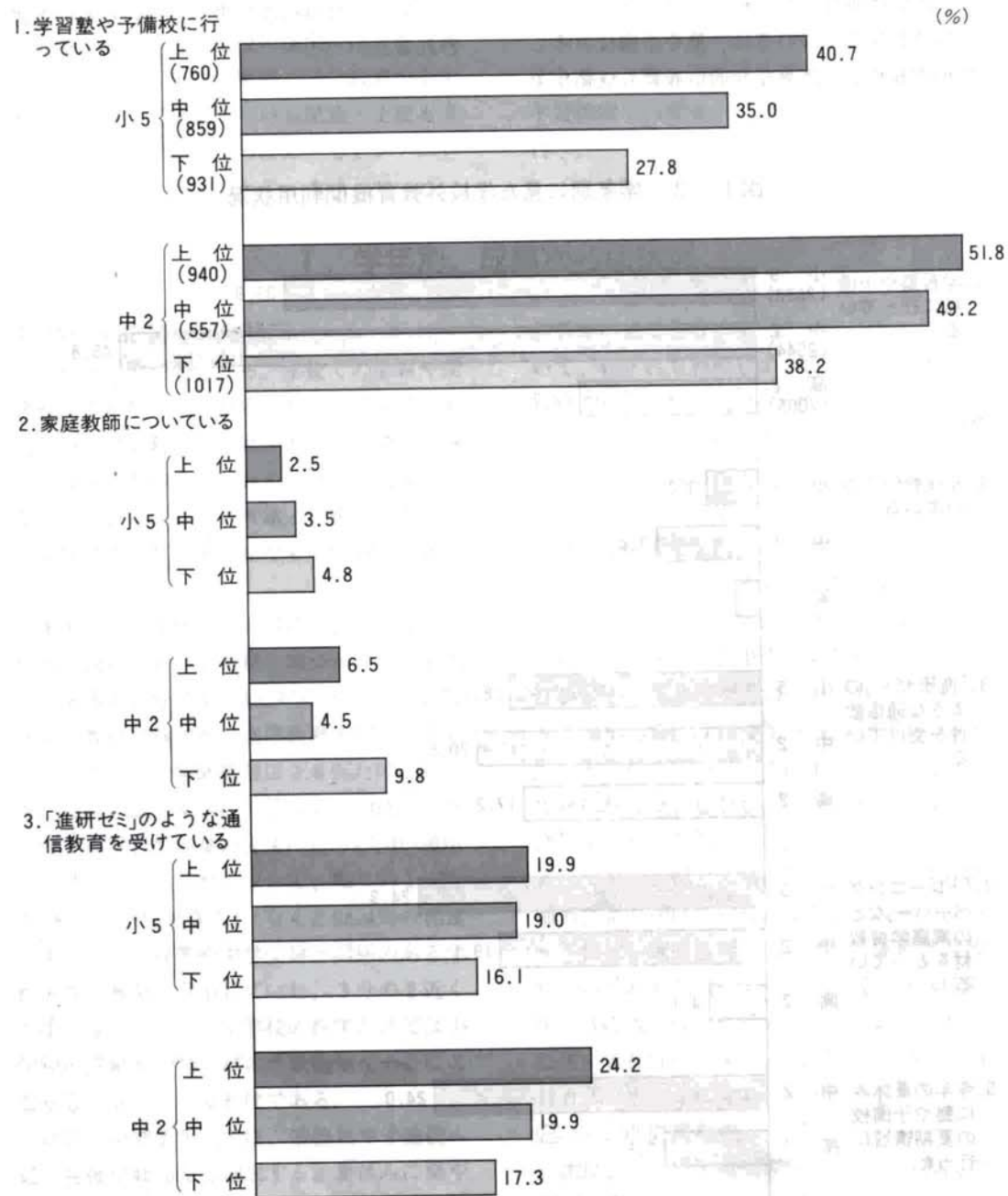
位の生徒ほど利用率が高い。また、ここでも家庭教師は成績下位の生徒ほど利用率が高く、学校教育の補償機能を果たしているものと思われる。

図1-8 学年別に見た学校外教育機関利用状況

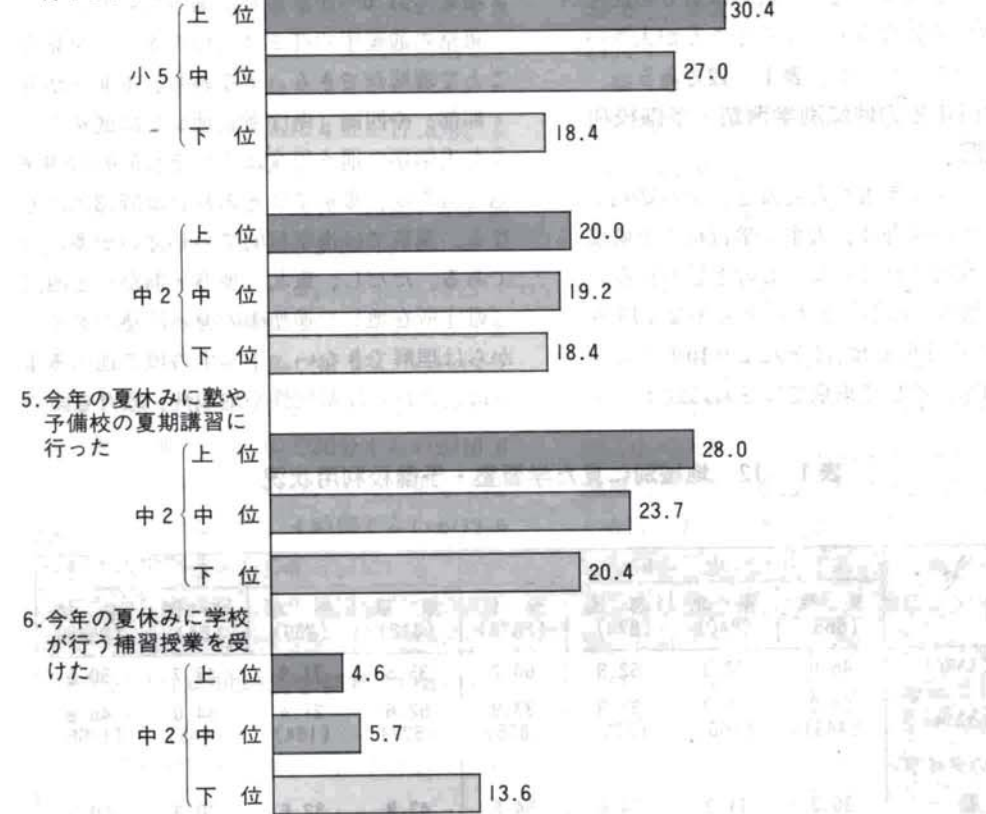


注1) 小学生の空欄は、その項目を質問していない。  
注2) ( )内はサンプル数。

図1-9 学年×成績別に見た学校外教育機関利用状況



4. 「トレーニングペーパー」などの家庭学習教材をとっている



注1) 小学生の空欄は、その項目を質問していない。  
注2) ( )内はサンプル数。

## 2. 地域別に見た学習塾・予備校利用状況

学習塾や予備校へ通うか否かは自分の住んでいる地域の教育事情によるところが大きい。このことを調べたのが、表1-12である。

### (1) 小学5年生の地域別学習塾・予備校利用状況

まず、小学5年生から見ると、学習塾利用率(小学生の場合は、大半が学習塾で予備校はあまり利用されていないものと思われる)は東北(地方・郡部)がもっとも少なく19.0%、四国(県庁所在地)はそれより10ポイント多く31.3%、そして東京ではさらに20ポイン

ト増えて51.0%が学習塾に通っている。

東京の通塾率の高さは、塾のタイプを見ることで理解ができる。すなわち、東北(地方・郡部)や四国(県庁所在地)では通塾者のうち進学塾に通う児童はそれぞれ5.0%と9.6%であるが、東京ではその割合は57.3%にもなる。東京では進学目的での塾通いが多いのである。ただし、東北(地方・郡部)と四国(県庁所在地)の通塾率の違いは塾のタイプからは理解できない。中学生の項で述べるように、これらは県民性や地域性、教育意識の

表1-12 地域別に見た学習塾・予備校利用状況

	小 5				中 2			
	東京 (868)	東北 (840)	四国 (870)	全体 (2578)	東京 (842)	東北 (859)	四国 (843)	全体 (2544)
通っていない	46.0	72.3	62.9	60.2	35.5	71.9	43.7	50.5
通っている	51.0 (443)	19.0 (160)	31.3 (272)	33.9 (875)	62.6 (527)	21.4 (184)	54.0 (455)	45.8 (1166)
A. 塾のタイプ								
補習塾	36.3	71.3	74.6	54.6	43.8	82.6	70.3	60.3
進学塾	57.3	5.0	9.6	32.9	44.8	9.2	19.8	29.4
その他	4.1	16.3	11.8	8.7	8.2	6.0	6.6	7.2
B. 通っている日数(週あたり)								
1日	3.8	22.5	20.2	12.3	7.8	26.6	8.4	11.0
2日	30.0	45.6	56.3	41.0	24.5	50.5	65.1	44.4
3日	30.0	11.3	12.5	21.1	48.8	13.0	15.2	30.0
4日	17.8	8.1	4.0	11.8	11.0	4.9	8.1	8.9
5日	11.7	1.9	1.1	6.6	2.8	2.2	0.7	1.9
6日	3.2	1.9	0.7	2.2	2.1	0.0	0.7	1.2
7日	1.6	1.3	0.0	1.0	0.6	0.0	0.2	0.3
平均(日)	3.20	2.26	2.07	2.69	2.85	2.03	2.29	2.50
C. 塾での平均勉強時間(1日あたり)								
30分くらい	1.1	10.6	3.7	3.7				
1時間くらい	17.8	56.9	41.9	32.5				
2時間くらい	42.9	22.5	40.8	38.5				
3時間くらい	22.1	5.0	5.1	13.7				
4時間以上	12.9	0.0	5.5	8.2				

注1) 表の中で無答・不明は記入を省略してあるので合計は100%にならない。  
注2) ( )内はサンプル数。

違いを反映しているものと思われる。

塾に通う日数も東京と他の地域とでは異なる。東北(地方・郡部)や四国(県庁所在地)では週に2日が多めで、つづいて1日となっている。これに対して東京では週に1日はわずか3.8%で2日と3日がそれぞれちょうど30.0%ずつ、さらに4日が17.8%、5日も11.7%になっている。平均を見ても、全体平均が2.69日、東北(地方・郡部)が2.26日、四国(県庁所在地)が2.07日に対して、東京は3.20日となっている。

なお、塾での学習時間は、全体を見ると2時間くらいが多めで38.5%、つづいて1時間くらいが32.5%となっている。地域別では、東北(地方・郡部)で30分くらいが10.6%もいるのが特徴的である。また、東京では3時間くらいが22.1%、4時間くらいが12.9%と塾での学習時間が多くなっている。このことについては後ほど、中学受験との関係からもう一度考えてみよう。

### (2) 中学2年生の地域別学習塾・予備校利用状況

中学生の場合にも地域ごとに学習塾・予備

校利用率に大きな差異が見られた。学習塾・予備校利用率は東京では6割以上の62.6%、これに対して四国(県庁所在地)では5割強の54.0%、東北(地方・郡部)では大きく下がり21.4%であった。

塾(予備校)のタイプも、地域ごとに異なっていた。進学を目的としたものを見ると、東京が44.8%に対して、四国(県庁所在地)は19.8%、東北(地方・郡部)はわずかに9.2%であった。さらに、週当たりの利用日数も、平均でみて、東京の2.85日に対して、東北(地方・郡部)で2.03日、四国(県庁所在地)で2.29日と調査対象地域ごとに差異があった。

日本の高校進学率は90%を超えており、地域ごとの差異はそれほど大きくない。しかし、地域ごとに教育意識、進路意識には大きな違いが見られる。例えば、どういう高校に進学したいか、高校卒業後どういう進路へ進みたいかは地域ごとに異なる。今回の調査は、地域ごとのこうした差異を反映して、中学生の学習塾・予備校の利用状況も地域ごとに異なったものになっていることを示すものと言えよう。

## 3. 中学受験と学習塾の利用

すでに見たように、東京の小学生の場合は、中学受験抜きに学習塾を語ることはできない。そこで、本研究では中学受験と学習塾の利用との関係を調べてみた。

表1-13を見ると、中学受験を希望する児童のなんと66.4%が、小学5年生の段階から学習塾に通い、さらにそのうちの74.0%は進学塾に通っている。これは受験しないと答えた児童の通塾率21.4%と比べて、またその4.9%のみが進学塾に通っているのと比べて、まことに対照的な数字である。この表は、全国の小学生を対象としたものであり、学習塾関係者に言わせると、東京では今や小学4年生、

3年生から進学塾に通う時代が到来している、とされている。

同じ表で、通塾日数も受験希望者は週に4日が20.1%、5日が13.4%、さらに週に6日通っている者が4.5%もいる。また、1日当たりの学習塾での学習時間も、3時間くらいが30.1%、4時間以上も12.3%いる。中学受験を希望する児童は、塾通いに忙しい毎日を送っている。

※なお、中学受験と学習塾との関係については、『中学受験』、福武書店教育研究所所報第2号、1990年を参照されたい。

表1-13 中学受験希望別に見た学習塾・予備校利用状況(小学生)

	中学受験をする (405)	まだ決めていない (1289)	受験しない (866)
通っていない	31.1	60.6	73.4
通っている	66.4 (269)	32.1 (414)	21.4 (185)
A. 塾のタイプ			
補習塾	20.4	66.4	77.3
進学塾	74.0	18.8	4.9
その他	3.7	10.4	13.0
B. 通っている日数(週あたり)			
1日	8.2	13.0	17.8
2日	23.4	46.9	53.0
3日	26.8	19.1	17.3
4日	20.1	9.2	5.9
5日	13.4	4.1	2.7
6日	4.5	1.4	0.5
7日	1.9	0.7	0.5
平均(日)	3.28	2.49	2.25
C. 塾での平均勉強時間(1日あたり)			
30分くらい	0.7	4.8	5.4
1時間くらい	14.9	39.9	43.2
2時間くらい	34.2	39.9	41.6
3時間くらい	30.1	6.8	4.3
4時間以上	12.3	4.1	2.2

注1) 表の中で無答・不明は記入を省略してあるので合計は100%にならない。  
注2) ( )内はサンプル数。

#### 4. おけいこや学校外のクラブ

本調査では、小学生へのアンケートの中で、おけいこや学校外のクラブの利用状況についても質問している。結果は、図1-10に示した通りであった。

全体で見ると、利用率の高い順に、④スポーツ(水泳、剣道、柔道、野球、サッカーなど)が43.5%、②習字が31.4%、①音楽(ピアノ、バイオリン、エレクトーンなど)が27.0%、③そろばんが17.5%であった。また、⑤英語も13.2%と10%を超えていた。そして、⑧何もしていない児童は16.9%だけであった。小学生の間では、おけいこや学校外のクラブはほとんど当たり前になっている。

これらを性別に見ると、まず女子では、①音楽がもっとも多く、45.3%。つづいて②習字が40.5%と、両者とも4割を超えている。なお、女子の場合④スポーツは29.2%と男子

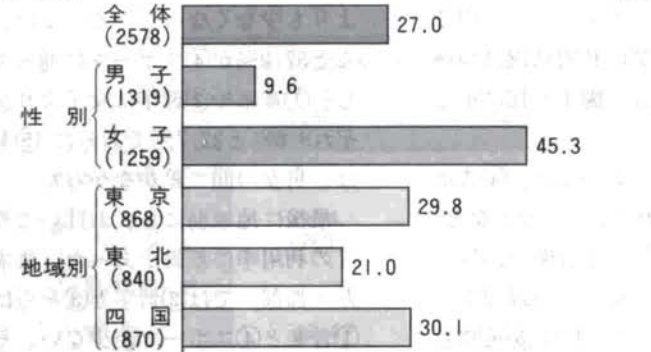
よりも少なくなっている。また、男子ではなんと57.2%が④スポーツに通っている。しかし、①音楽や②習字は女子より少なく、それぞれ9.6%と22.7%であった。⑤英語については、男女の間で差がなかった。

最後に地域別にも、おけいこや学外のクラブの利用率に差異があった。まず、東北(地方・郡部)では②習字と③そろばんが多く、①音楽と④スポーツが少ない。そして、⑤英語に着目してみると、東京が17.7%に対して、四国(県庁所在地)が14.4%、東北(地方・郡部)が7.3%と地域ごとに利用率の差があった。また、⑧何もしていないは、東北(地方・郡部)が21.9%と2割を超えていた。学習塾も含めて、同じ日本の小学生ではあっても、地域ごとに学校外の学習機関の利用率はずいぶん異なっている。

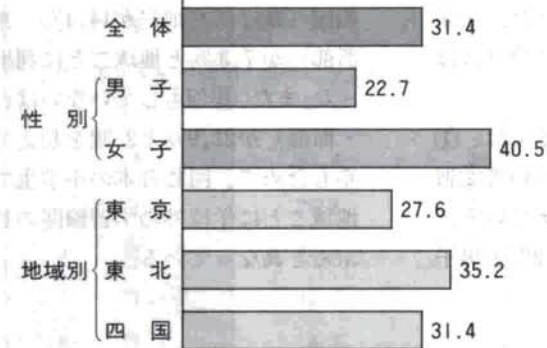


図1-10 おけいこ・学校外のクラブの利用率(小学生)

① 音楽(ピアノ、バイオリン、エレクトーンなど)



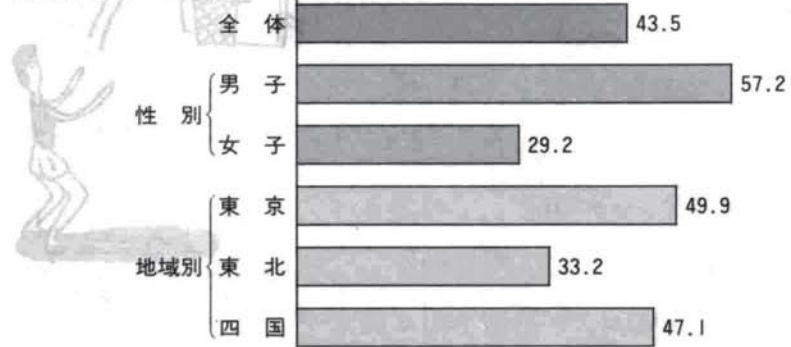
② 習字



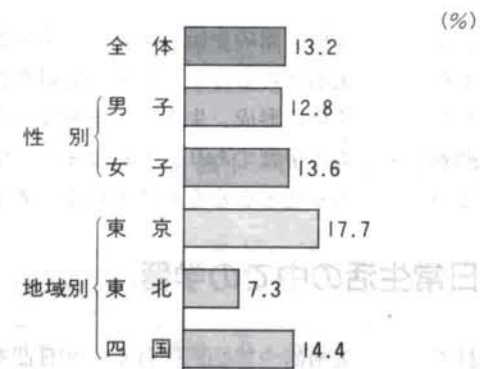
③ そろばん



④ スポーツ(水泳、剣道、柔道、野球、サッカーなど)



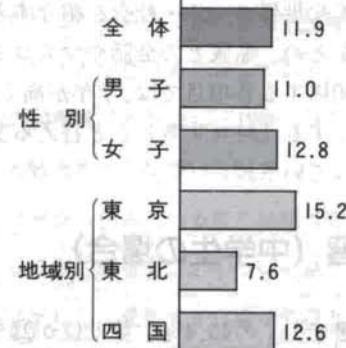
⑤ 英語



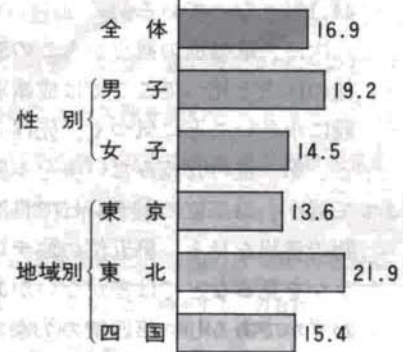
⑥ 絵



⑦ その他



⑧ 何もしていない



注) ( )内はサンプル数。